



広報

なんたん

こころ豊かな青春のまち南淡



▲新市誕生を控え、最後の南淡まつりが華やかに行われました（8月13日、14日 福良周辺〔関連記事3ページ〕）

9



2004

(平成16年)

9月1日発行

第611号

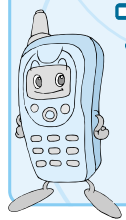
今月号の主な内容

ページ

携帯電話に災害の最新情報が入ります～『防災ネット』開設～	2
ありがとう…。最後の南淡まつりに10万人	3
阿万塩屋町の新しい町営住宅名称『四季の丘団地』に決定しました	4
おめでとう	5
9月18日 南淡町敬老会を開催します	6
こちら教育委員会です	7
まちかどトピックス	8・9
ゆめいっばいなんたんっこ	10
合併処理浄化槽設置に補助金が交付されます	11
医療福祉一口メモ	12
保健だより	13
暮らしのインフォメーション	14・15
健康カレンダー	16

携帯電話に災害の最新情報が入ります

『防災ネット』開設



南淡町では、九月一日から、地震や火事が発生したときに、携帯電話で最新の災害の状況や避難場所などを見ることが出来る携帯用ホームページ『防災ネット』を立ち上げました。

1. 火災情報【福良〇〇地区】
本日（9/5）午後3時15分、福良〇〇地区の工事現場で火災が発生しました。周辺に民家はなく、火はすぐに消し止められました。原因不明のため、現在調査を進めています。

南淡町役場 (information)

【南淡町役場からのお知らせ】

1. 火災情報【福良〇〇地区】
【2004/09/05更新】
2. 南淡町防災訓練のお知らせ
【2004/09/01更新】
4. 避難情報送信フォーム【賀集・福良】
5. 避難情報送信フォーム【北阿万・潮美台・阿万・灘・沼島】
6. 避難情報送信フォーム【事業所・ホテル・小中学校・保育所】

クリック

閲覧方法

ホームページアドレス
<http://bosai.net/nandan/>
を直接入力して入ってください。

携帯用ホームページ「防災ネット」を見ていただくと、南淡町で発生した火災情報や津波避難勧告、消防団出動情報、防犯情報など、その時々に応じた必要な情報を入手することができます。

さらに、このホームページ上から自分のメールアドレスを登録いただくと、ホームページが

更新された際に、更新のお知らせがメールで届くようになります。この設定をしておけば、仕事などで家を離れた場合でも、地元で災害が発生したときに、メールが届き、迅速な対応をすることが出来ます。この防災ネットは携帯電話だけでなく、パソコンのインターネットからもアクセスできます。

最新の情報に更新できる理由は、役場防災担当者らが現場で各自の携帯電話を使い、このホームページ上に災害情報を入力し、更新することが出来るように設定されているからです。この携帯用ホームページは、大阪にメインサーバーを持ち、インターネットで各携帯電話会社からパケット通信により情報が送られてくるので、混線する可能性が低くなっています。また、被害状況の写真も添付することができ、さらに県の防災システムとも連携しているため、県から来る災害情報も見ることが出来ます。しかし、携帯電話を利用するサービスであるため、すべての

住民の方が利用できるサービスではありません。南淡町では、この防災ネット以外にも、平成十五年度に災害情報車を購入、平成十六年度には福良小学校にサイレンと大型スピーカー、照明設備を備えた防災塔の設置を進めています。その他、従来あるサイレンやオフトークなどの機器を利用するなどして、広く情報発信していきます。また、耳の不自由な方や一人

九月一日、防災訓練に参加しましょう

暮らしの高齢者などにも情報が行き届くように、地域のコミュニティを深め、防災力を高めていくことも肝心なことでしよう。阪神・淡路大震災から十年目を迎え、震災への意識が薄れつつある中、改めて大震災の教訓を活かし、今後三十年以内に四〇%、五十年以内に八十%の確率で発生すると言われる南海地震を中心とした防災対策を進めてまいりたいと考えております。

頭ではわかってはいるつもりでも、とつさの時に思いどおり動かないことがほとんどです。体で覚える意味でも防災訓練に参加しましょう。

▼家庭内訓練 地震発生を確認後、一分間行動訓練。①身の安全、②火の始末、③出入口の確保、④電気ブレーカーを落とす、⑤非常時の持出品の確保

東南海・南海地震を想定した防災訓練を次のとおり、町内全域で実施いたしますので奮ってご参加くださいようお願いいたします。

▼避難訓練 一分間行動訓練終了後、町内会ごとに指定された避難場所に徒歩で避難する。(注)各町内会長の指示により行動し、人員の確認に協力しましょう。

▼日時 九月一日(水) 午前九時三十分

▼避難所開設訓練 福良地区の住民は避難場所において人員確認後、徒歩で福良小学校へ移動し、避難所開設訓練に参加

※沼島地区は八月三十一日実施

▼終了予定 午前十時十五分 ※福良地区は午前十一時四十分

▼場所 町内全域

▼訓練項目 ①家庭内訓練、②避難訓練、③避難所開設訓練

(福良地区のみ)

▼訓練の開始 午前九時三十分

▼訓練の開始 午前九時三十分

▼訓練の開始 午前九時三十分

ありがとう。。。。。

最後の南淡まつりに10万人

南淡まつり二〇〇四が八月十

三日、十四日に福良湾周辺で開催され、二日間で延べ十万人が訪れました。平成十七年一月の行政合併のため、南淡町として行う最後の南淡まつりであった今回は、二日間とも好天に恵まれ、最後にふさわしく盛大に終えました。

十三日、二十チームの阿波踊り連の参加による盆踊り大会が行われ、この日を待ちわびた踊り手たちが軽快なリズムにあわせて踊りを披露していました。また趣向を凝らした踊りも多数披露され、見物客から歓声が上

がっていました。

十四日の朝から、町立図書館でうずしお朝市が開かれ、新鮮な魚介類などを求めて買い物客が大勢訪れました。暑さがピークを迎えた午後二時、福良慈眼寺前で大綱曳きが行われ、力自慢らが東西に分かれて綱を曳きました。夕方から、なないろ館前特設舞台で着ぐるみショーが行われ、たくさん家族づれが鑑賞しました。その後の、光の祭典大花火ショーでは、近畿最大級の二尺球三発を含む二千五百発の大花火が福良湾一面に広がり、最後を締めくくりました。



▶東西に分かれて力自慢が綱を曳きました



▲たくさんのお店が出た、うずしお朝市



▲まつりの雰囲気を引き立てたオオガイ節



▲獅子舞が「ありがとう」のメッセージを披露



▲二人の息が合った和太鼓演奏

集中豪雨が南淡町を襲い 大きな被害を受けました

台風十五号の接近に伴い、八月十七日午後一時ごろから夕方にかけて集中豪雨が発生し、南淡町の各地で大きな被害を受けました。

特に灘地区では、午後五時から午後六時にかけての時間雨量が八四ミリを記録し、灘の大川土生、円実、黒岩、白崎などで崖崩れが発生し、県道洲本南淡線の灘来川から灘黒岩間にかけて通行止めが数日間続きました。

また、大雨による停電が、福良向谷、灘土生、阿万吹上町、灘白崎で起きました。特に、灘白崎二十世帯は、道路が土砂により通れなかつたため、復旧作業が遅れ、約三十九時間停電が続きました。



▲土砂に埋もれた白崎バス停

また、灘大川地区では、ため池が決壊し、住民二十人が公会堂に避難するなど、その他の灘地区でも五世帯、十四人が自主避難をしました。

この日観測された累計雨量は、灘で二九五・〇ミリ、沼島で二三八・〇ミリ、福良で一三六・五ミリを記録しました。

八月二十日までにまとめた、被害状況は次のとおりです。

民家床上浸水一件、床下浸水六件、河川十六件、道路十四件、橋梁三件、崖崩れ六十六件、農地三十件、農業用施設等十五件、人家裏山災害八件、一時断水七十九件。

また、毎年一月から三月上旬ごろ観光客でにぎわう灘黒岩水仙郷にも土砂崩れによる被害が及びました。

▶灘黒岩水仙郷の被害



阿万塩屋町の新しい町営住宅名称

『四季の丘団地』に決定しました

阿万塩屋町に建設中の新しい町営住宅の団地名について、広報なんだん七月号にて公募したところ、十九件の応募の八方をいただきました。ありがとうございます。審査の結果、最優秀作品一点と優秀作品二点が選ばれました。

最優秀作品は『四季の丘団地』で、この名称を住宅名称として採用させていただきます。

◆最優秀作品『四季の丘団地』
【意図】団地から季節の移り変わりや周囲の田んぼや山を見る

事ができ毎日の生活の中で季節を感じる事ができます。
(阿万塩屋町 田中昌美様)

◆優秀作品『元気台団地』
【意図】近くの川曾山は、緑豊かで、うぐいすがよく鳴きます。その声に負けないような元気な子どもたちの声に包まれてほしい。その住宅から「元気」を地元発信してくれる事を期待しています。ひらがなで書けば「げんきだい」。何となくパワーが感じられます。
(阿万塩屋町 川添正子様)

『鳴門みさき荘』と『大鳴門橋記念館』が『淡路人形座』が民営化されました

「鳴門みさき荘」と「大鳴門橋記念館」、「淡路人形座」が八月一日、民営化されました。

「鳴門みさき荘」と「大鳴門橋記念館」は、新会社（株）うずのくに南あわじ（飛田俊紀社長）により経営されます。

両施設は、昭和四十四年に設立された南淡町と西淡町の構成による淡路鳴門岬公園開発事務組合により管理運営されてきました。また、「淡路人形座」も昭和六十年から（財）淡路人形協

会から同組合へ転籍してまいりました。しかし、観光客の減少等によって厳しい経営状況が続いたため、事務組合を民営化することとで、一層の効率的な運営を行うことになりました。

「鳴門みさき荘」と「大鳴門橋記念館」は、職員が出資して株式会社を設立する形で、「淡路人形座」は（財）淡路人形協会に所属を戻すという形で管理運営されます。また、同組合組織も来年一月の南あわじ市発足

◆優秀作品『風の丘団地』
【意図】近くで大きな風車が回っているの、風車に見えるさわやかな丘をイメージしています。
(福良東本町 村上大輔様)

この住宅は、地域の活性化・若者の定住化の促進を目的とし、子どもたち及び高齢者にも住みやすい環境となるよう設計されています。住宅はすべて二階建て、バルコニー付3DK。オール電化設備が整備されています。今人気のメゾネットタイプの住宅も数戸あります。十一月の広報なんだんにて入居者の募集を行う予定です。お問い合わせは、役場建設課（☎五〇一―二五一六）

に伴い解散する予定です。
七月二十八日に南淡路ロイヤルホテルで行われた『記念式典』には、関係者約百三十人が出席し、民営化を祝いました。



▲民営化記念式典で、(株)うずのくに南あわじと淡路人形座の発展を祈って舞が行われました

町長の想い

南淡町長 森 紘

九月一日は、「防災の日」です。毎年、各地で防災訓練が行われています。また、九月一日〜三十日までの一カ月間は、「防災月間」であり、各自が災害に備えて対策を考え取り組むことが求められています。

南淡町においては、必ず発生するといわれている東南海・南海地震及び津波対策を重点的に活動計画をたて、地区ごとの取り組みに期待しているところでもあります。

しかしながら、防災対策というものは、日常の生活の中では忘れられてしまい、何もなさなまま毎日が過ぎ去ってしまっているのではないかと思います。

災害は、忘れた頃に起こるといわれています。日々の備えがどれ程に大事であるかということとをあらためて考え直さなければなりません。

町民の中には、一人暮らしの方、病気の方、身体に障害のある方、寝たきりの方等々、災害に対応できない方も大勢います。災害に弱い人々をどのようにして助けるのか、また元氣な人が災害に遭ったらどうするのか等を考え、防災訓練に参加して、

考えて、行動をお願いしたいと思います。

「災害が起こっても私は大丈夫」などと考えず、全員参加をお願いしたいと思います。

また、南淡町役場では、地震津波災害に備えて隣保単位での防災説明会を開催しています。「要望がございましたら役場までご連絡いただきたいと存じます。」

人々はとかく自分勝手に生き、生活しているように思われますが、大勢と共に助け合いながら生きていくことを忘れてはなりません。来年一月十七日は、あの阪神・淡路大震災からちょうど十年にあたります。我々は、あの震災の教訓を風化させてはなりません。

また、災害は、地震・津波だけではなく、自分が生きていく場所の危険を大勢で探し出すことも必要であります。

先日の南淡町の大雨による災害をはじめ、新潟県・福井県の水害、土砂災害等々きりがありませんが、特に忘れがちになってしまふ災害に対し、今一度考え直しましょう。安全・安心の南淡町を築くために!!

おめでとう

みさき
岬たまささん
さとうよしひこ
佐藤吉彦さん
きたあ まろうじんかい
北阿万老人会
保健衛生・環境
美化推進功労者に
県知事から感謝状



▲北阿万老人会
(代表：榎本 律さん)



▲佐藤 吉彦さん



▲岬 たまささん

地区保健衛生推進員として地域の保健衛生・環境美化活動に従事し、住民の意識向上に貢献された功労者をたたえる県知事表彰が、岬 たまささん(福良)と佐藤吉彦さん(福良)、北阿万老人会代表・榎本 律さん

に贈られました。三人には七月二十八日、明石市立市民会館での、兵庫県保健衛生大会の席上で兵庫県知事から感謝状が贈られました。

また、次の方々が県保健衛生連合会長表彰を受賞しました。奥野比左良さん(福良)、本濱武博さん(北阿万)、桑原芳三さん(福良)、林 陽一郎さん(福良)、谷間義郎さん(福良)。

三原高等学校
野外活動部
全国初制覇



▲全国初優勝を町長(左)に報告する野外活動部。大石くん(左から2人目)、斉藤くん(中央)、中尾先生(右)

三原高等学校野外活動部が、八月二日(六日)まで島根県で開催された全国高等学校登山大

会・男子縦走で強豪を退け、初優勝を果たしました。

選手の大石裕之くん(三年・阿万)と斉藤直幸くん(三年・灘)、監督の中尾宜郁先生は優勝の報告にと、森町長を表敬訪問し、喜びを伝えました。

賀集少年野球クラブ
全日本都市対抗
淡路島大会準優勝



▲賀集少年野球クラブ

『第二十六回全日本都市対抗少年野球淡路島大会』(淡路島軟式少年野球連盟主催)が八月十四日(十六日)、洲本市民球場ほかで行われ、賀集少年野球クラブが準優勝を果たした。

この大会には北海道から沖縄まで五十一チームが参加し、レベルの高い熱戦が繰り広げられました。決勝戦では沖縄・比屋根タイガースに1-0の接戦で惜しくも敗れました。

はらだしゅうへい
原田脩平くん(柔道)
全国大会出場



▲原田 脩平くん

東京の講道館で、九月十一日、十二日に開催される『全日本ジュニア柔道体重別選手権大会(七十三kg級)』に原田脩平くん(北阿万・御影工業高等学校三年)が出場します。

原田くんは、南淡中学校から柔道を始め、柔道の名門校・御影工業高等学校に進学し、練習に励んでいます。今年五月に行われた県大会では準優勝、七月の近畿大会で第三位に入り、今回の出場を決めました。

人権擁護委員に
まわりかど
廻角とよみさんが再任されました

廻角とよみさん(阿万)が、法務大臣から人権擁護委員に、二期目の委嘱を受けられました。七月一日、法務局洲本支局にて、法務大臣からの委嘱状を受け、以後、平成十九年六月三十日まで三年間の任期を務められます。

人権擁護委員は、地域で人権の侵害がない見守り、もし、あった場合には、その相談相手となり救済を図ります。また人権意識の普及高揚に努め、法務大臣への報告、関係機関への報告なども行います。

救急医療週間
9月5日(日)~11日(土) (9月9日は救急の日)

人の命を守るために迅速で適切な対応が必要です。淡路広域消防では、次のような出張講習を開催していますのでご活用ください。

- 『応急手当講習』(1~2時間)
- 『普通救命講習』(3時間)
- 『上級救命講習』(8時間)

▷申込み先 淡路広域消防事務組合 ☎24-0119

善意

このたび、福良婦人会よりバザーの収益金三万円が善意銀行へ預託されました。
厚くお礼申し上げます。
(南淡町社会福祉協議会)

九月十八日 南淡町敬老会を開催します

今年も合同で敬老会が開催されます。対象の方には、婦人会を通じてご案内が届きます。多数のご参加をお待ちしております。

▼日時 九月十八日(土) 午前十時～▼会場 文化体育館「元気の森ホール」▼対象者 九月

十八日現在七十歳以上の方、金婚夫婦▼内容 式典(午前十時～十一時三十分)、アトラクション(午後〇時十五分～二時三十分)▼交通 送迎バスを配車いたします。
※問い合わせ 役場健康福祉課 〇五〇―二五一一

町内最高齢者 坂東常次郎さん 102歳

南淡町高齢者男女別ベスト10 (平成16年8月25日現在)
(年齢：平成16年9月20日基準)

男				順位	女			
氏名	生年月日	年齢	地区名		氏名	生年月日	年齢	地区名
坂東 常次郎	M34. 1. 7	103	福良	1	佃 きみの	M36. 2. 8	101	賀集
上田 鹿太郎	M36. 1. 5	101	灘	2	高木 やすの	M36. 9. 26	100	福良
森崎 一郎	M40. 3. 4	97	福良	3	田中 きよの	M37. 12. 26	99	賀集
長手 春義	M40. 5. 6	97	福良	4	浦瀬 スエ	M38. 6. 12	99	潮美台
酒部 功	M40. 7. 18	97	福良	5	濱本 とくゑ	M38. 7. 26	99	福良
沖 久七	M41. 2. 5	96	福良	6	大石 つるゑ	M38. 10. 1	98	阿万
石崖 信一	M41. 5. 28	96	福良	7	長谷 ことの	M39. 2. 11	98	阿万
松上 義雄	M41. 9. 5	96	灘	8	笹川 みさを	M39. 4. 19	98	福良
保居 政一	M42. 2. 15	95	賀集	9	櫻本 ふさの	M39. 5. 6	98	阿万
福山 正太郎	M42. 2. 22	95	賀集	10	平野 かつゑ	M39. 9. 22	97	賀集

通行止めのお知らせ

下水道工事の実施に伴い、県道洲本南淡線の丸山池から北阿万郵便局前にかけて、通行止めとなります。工事期間中大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

- ▷工事期間 9月20日～11月30日まで(日曜日は除きます)
- ▷作業時間 午前9時～午後5時(丸山池～ファミリーマート)
午後9時～午前6時(ファミリーマート～北阿万郵便局)
- ▷迂回路 県道阿万バイパス及び付近道路を迂回願います。誘導案内は交通整理員、看板等で行います。
- ▷バス停留所 通行止時間帯のバス停留所は県道阿万バイパスへ仮設します。
- ▷問い合わせ 役場上下水道課 ☎50-2525



おめでとう金婚夫婦

(敬称略)

《福良地区》阿部正博・朝榮、平野穰作・清子、南 豊弘・さよ子、片井義孝・ハルミ、鬼勢茂・節子、宮本 壽・富美子、村上 茂・始、三澤脩作・幸子、田村宣雄・貴美子、古浜富士一・しげ子、沖 幸雄・しげみ、泊 純夫・眞弓、坂東勲三郎・よしみ、坂口照夫・晴代、松浦 玉一・きよ子、谷田一夫・つや子、泊 秀・多美

《賀集地区》高瀬廣志・清美、奥井 実・幸子、藤本忠男・弘子、西山 忠・久美子、久米五朗・照美、川口 栄・敏江、《北阿万地区》坂口 忠・春子、藤濤利治・やす子、金山鉄郎・多喜子、安田五郎・喜久子、島田 敏・照美、安田善幸・登喜子、中村一男・幸子、増田美二・政子、東良重夫・笑子、稲山忠利・彌生、清水一夫・五重、西

山 治・好美
《潮美台地区》番所照夫・文字
《阿万地区》前川正二・てい、森下榮三・宣子、森西義一・こよみ、田中利一・幸代、阪本榮治・一江、阿部照彦・千枝子、谷口 勇・きぬみ、宮口茂樹・幸子
《灘地区》北田義一・千鶴子、中原 雅・トシ子、西田為一・富美子
《沼島地区》林 獻世・しげ子、和田理兵衛・絹栄、田村俊一・サナエ

たつたの教育委員会だす

地域のおじさん。

おばさん運動

アツ！という間に四十日が過ぎ、九月になりました。子どもたちは新しい学期の始まりです。

先月は、「地域で手をつなぐあいさつ推進」の協力をお願いしましたが、「二学期が始まったところで、各学校でも学期始めの気分一新を図る意味から、いろいろと生活にかかわる注意が出されることでしょう。」



地域のおじさん・おばさん運動も、子どもたちの登校にあわせて、街で出会う機会が増えてくるこの時期、「あいさつ」の声をかけを再開したいと思います。今月は、特に七月の町民会議の決議宣言を受けて、名前を呼んでのあいさつの交換にしたいと思います。

そして、この声かけから明るい町の雰囲気づくりに発展してくれることを願っています。

今月の合言葉

*名前を呼んで
こんにちは

ありがとうございます

とします。

ところで、地域のおじさん・おばさん運動は、これからも進めていきますが、子どもたちのしつけについては各ご家庭が軸になることをご理解願いたいと思います。

そこで、休みあけの気くばりで、ご家庭では、まず何よりも夏休みの開放感から、学校生活の規律への切りかえを図って欲しいものです。その具体的内容としては、就寝・起床・食事・入浴・テレビ視聴・学習用具の確認等で、一日の生活リズムを取り戻させることが大切でしょう。

特に、「早寝早起きは、子育ての基本」になります。朝の生活に重点をおいて欲しいものです。

学校、家庭、地域がみんな一緒になって健康的な町の雰囲気づくりを進めましょう。よろしく願います。

土曜チャレンジ教室

地域のおじさん・おばさん運動で、ずいぶんとお世話になっている土曜チャレンジ教室の福良教室では、阿波踊りの教室もあります。八月十三日の南淡まつりに参加しました。踊りだけではなく、鳴りものにも挑戦していました。



▲南淡まつりで上手に踊れた、土曜チャレンジ連

今、学校で

今年も熱い思いの県中学校総合体育大会が展開されました。南淡中学校からは八種目、沼島中学が一種目それぞれ淡路代表として出場しました。

南淡中学校

*水泳部(個人男女)

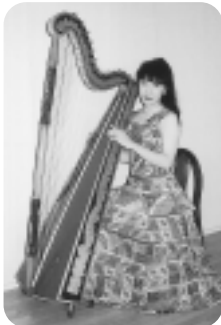
南淡町女性のつどい

お話と演奏『自分をゆっくり見つめてみよう
～心の中を旅してみよう～』

- ▷日時 9月5日(日)午後1時30分～
- ▷場所 中央公民館3階
- ▷講師 上之山幸代氏(学校心理士・アルパ奏者)

【プロフィール】

南米パラグアイで日本語教師として3年間を過ごし、南米のハーブともいえるアルパに出会う。帰国後、公立中学校で心の教育相談員として活動する。アルパの音色を生かしたカウンセリングにも取り組んでいる。



- ▷受講料 無料
- ▷主催 南淡町連合婦人会
- ▷問い合わせ 南淡町連合婦人会事務局(教育委員会内) ☎50-2519

手作り講座2

『郷土の歴史を語る』

～戦乱の中世「三原平野」で何が起きたか～

- ▷日時 9月26日(日)午後2時～
- ▷場所 町立図書館2階 視聴覚室
- ▷講師 徳田壽春氏
- ▷内容 南北朝の戦が淡路に及び、島内に残る南朝方、国司を含む勢力が集結し、抗戦した結果は・・・。
- ▷受講料 無料
- ※定員は70名です。お早めに町立図書館(☎53-0234)へお申込みください。



▲三原町市にある円鏡寺庵

- *ソフトテニス部 (個人男子)
- *野球部 (個人男子)
- *陸上競技部 (走り高跳び)
- *サッカー部 (個人男子)
- *卓球部(団体男子、個人男女)
- *柔道部(団体男女、個人男女)
- *剣道部(団体男女、個人男女)
- 沼島中学校
- *ソフトテニス部 (個人男子)

南淡町の高校生たちがセライナ市と友好親善

当町の海外学生等使節団（森上祐治団長）十六名が、姉妹都市のアメリカ合衆国オハイオ州セライナ市を中心に、七月三十日から八月十一日まで訪問しました。

ホームステイ先のセライナ市では、市長らが出迎え、熱烈な歓迎を受けました。

滞在中、高校生たちは新聞社や教会、学校などを訪問したり、サイクリングを楽しんだりして見聞を広げました。滞在が終る頃、さよならパー

ティに招かれ、高校生たちは日本で練習していたアメリカ国歌とカーペンターズの名曲を英語で歌い、セライナ市民八十名から拍手喝さいを受けました。また、お世話になった人たちと寄せ書き入りのTシャツを交換し、名残を惜しみました。

使節団はフロリダ州のNASAケネディ宇宙センターやウオルト・ディズニワールドにも立ち寄り、アメリカ合衆国のスケールの大きさを堪能することができました。



▲セライナの若者たちとハイチーズ！

自然への理解を深める
大日ダムフェスタが開催されました

ダム周辺の森や河川などに関心を深めてもらおうと、七月二十七日、『大日ダムふれあいフェスタ』が開催されました。

会場となった大日ダム周辺では、ウォークラリーやうなぎのつかみ取り、射的などが行われ、参加した小学生ら約百五十人から元気な歓声が上がっていました。

また、開会式では「森と湖のある風景画コンクール」入賞者の発表があり、南淡町の泉綾乃さん（灘小五年生）と橋本有紗



さん（灘小五年生）が、小学生高学年の部で佳作に選ばれました。

▶大日ダム周遊ウォークラリーに
出発する子どもたち

ミニプラネタリウム作りをしました

『星空親子工作教室』が7月25日、北阿万公民館で行われました。ボランティアグループ星空楽部の指導の下、23家族、約60人の親子が紙製のプラネタリウムを組み立てました。このプラネタリウムは、星が蛍光塗料で描かれているため、部屋を暗くすると、星が浮かび上がるしくみになっています。

参加者らは星座の解説を受けながら作成し、さそり座や白鳥座などの夏の星座を見つけ、親子で夏休みのいい思い出づくりができました。



▶親子でプラネタリウムを組み立てました

飛び出す
絵本づくり教室が開かれました

絵本作家の梅田俊作・佳子先生と『とびだす絵本作り』（おはなし会ピノキオ主催）が、町立図書館視聴覚室で八月二十二日に行われました。

当日、家族づれら約三十五名が参加し、梅田先生からの丁寧な指導を受けながら、世界で一つしかない絵本作りにチャレンジしました。

子どもたちは、持ち前の創造力を発揮し、クレヨンや色鉛筆などを使って、個性豊かな作品を作り上げ、お互いに見せ合ったりして楽しい一日を過ごしました。



▲創造力を発揮して絵本づくりをしました

淡路人形浄瑠璃で 世界十九の国・地域の子どもたちを歓迎

『第十五回世界少年野球兵庫大会』（財団法人・世界少年野球推進財団など主催）が県立淡路佐野運動公園をメイン会場に七月三十一日から八月五日まで開催され、十九の国・地域の子どもたち約三百人が淡路島を訪れました。

八月三日、淡路の伝統文化を理解しようと、南淡町賀集公民館を訪れ、福井子供会による『傾城阿波鳴門・巡礼歌の段』の公演を鑑賞、また淡路人形座職員や南淡中学校郷土芸能部員らの指導による人形遣いを体験しました。子どもたちは、見たこと

もない淡路人形に目を輝かせながら、真剣に複雑な人形遣いを学んでいました。



▲人形遣いを教わる世界の子どもたち

冒険の旅へ！ 兵庫県縦断に高校生がチャレンジ

南淡町から日本海に面した兵庫県香住町まで、主に自転車での縦断する『近畿縦断チャレンジキャンプ』（同実行委員会主催）に、高校生ら九名が参加しました。

学生らは、八月二十二日に南淡町を出発、途中ロッククライミングや、いかだくだりなどをしてゴールを目指しました。

高校生らは、この旅で仲間とともに困難を克服し、協調性やチームワークを育むことができ

ました。



▶無事戻ってきまずと南淡町を出発した高校生たち

淡路のちびっこ力士が熱戦を繰り広げました

『第20回全淡チビ子相撲大会』（淡路相撲連盟協議会主催）が7月31日、南淡中学校相撲場で行われました。

大会結果は次のとおりです。（○数字は順位）（敬称略）

- ◆団体 ①八木小A、②北阿万小B、③北阿万小A ◆個人《6年生》①島津太志（賀集小）②山口大輝（阿万）③三木裕貴（八木小）《5年生》①斉藤祐弥（八木小）②森本竜司（福良小）③中川太貴（塩田小）《4年生》①福谷魁人（塩田小）②山本哲也（松帆小）③長尾嘉也（福良小）



▶団体戦で大健闘した北阿万小の取り組み

島外の少年サッカーチームと 試合をしました

阪）、準優勝・城内（大阪）、三位・賀集南淡町・和光（大阪）。

八月二十一日・二十二日、少年サッカークラブ間の親睦はかることを目的に、『第十八回南淡路招待少年サッカー大会』（南淡町サッカー協会主催）が国立淡路青年の家グラウンドで行われました。

この大会には、大阪や香川をはじめ、兵庫県内、島内から合計二十四チームが参加しました。炎天下、大きな声を掛け合いながらボールを激しく追い、熱戦を繰り広げていました。

大会結果は、優勝・水尾（大



▶選手たちの白熱したプレーに、応援団から声援が飛び交いました

競い合い、バレーボールクラブの 親睦が深まりました

七月二十五日、町内バレーボールクラブの親睦を目的に、南淡町バレーボール協会主催で大会が行われました。結果は次のとおりです。

- ◆第四十一回南淡町一般男子親善バレーボール大会（於：文化体育館）I部（参加五チーム）優勝 エースアタッカーズ、準優勝 北阿万VOLVIC。II部（参加六チーム）優勝 コンボイ（C）、準優勝 北阿万。
- ◆第十六回南淡町一般女子親善

バレーボール大会（於：賀集スポーツセンター体育館）（参加五チーム）優勝 福良クラブ、準優勝 賀集ひまわり。

- ◆第七十四回南淡町長杯・議長杯少女バレーボール大会（於：北阿万小学校体育館）I部六年・参加四チーム）優勝 賀集少女VC、準優勝 福良ジュニアVC、第三位 阿万少女VC。II部（五年以下・参加四チーム）優勝 賀集少女VC（B）、準優勝 賀集少女VC（A）、第三位 阿万少女VC。

ゆめ

いっぱい+

なんたんつこ

編集 南淡町立保育所 協力 私立保育園

子どもの叱り方のポイント

子どもを叱らずに子育てをするのはまず不可能です。つい感情的になつたり、頭ごなしに怒鳴つてみたり…。思い当たることはありませんか？

ここで上手な叱り方について考えてみましょう。

- ①くどくどと叱らない。
- ②短く、厳しく、簡潔に。
- ③行為を叱り、自尊心、人格は傷つけない。
- ④他の子どもと比較しない。「嫌ご」「悪い子」とレッテルを貼らない。
- ⑤その場で叱る。
- ⑥時間が経つてから叱つても、何のことも子どもは分かりません。リアルタイムで。
- ⑦一貫性を持つ。

同じことをしても、叱られたり、叱られなかったりすると、子どもは何がいけないのかが分かりません。

新型遊具登場(パソコン)

町内7保育所(園)では今、パソコンで遊んでいます。『幼児期に楽しくコンピューターに親しんでもらおう』ということが目的で、ソフトには子どもたちの興味を引くものが盛りだくさんです。「さんすうのおうち」「かがくのおうち」「ちりとじかんのおうち」のほか英語ソフトもあり、30種類以上の遊び方ができます。

パソコンをひとつの遊具として、気軽に保育の中に生かして行きたいと思っています。



パソコンで作った虫くん

小学校のお兄さん・お姉さんとなかよし！ (小学校との連携・交流)

保育と教育の一貫性をめざして町内の保育所と小学校が連携をとり、子どもたちに縦割りの関係が育っていくようにと様々な交流活動を行っています。

春は小運動会に招待いただき、おんぶして走ってもらい、お兄さんたちの力強い「走り」を憧れのまなざしで見ました。その他、七夕会で力を合わせて七夕飾りをしたり、お店ごっこやお祭りごっこに小学生を招待したりしました。

今後は、合同の運動会や給食参観、音楽会、学習発表会などが予定されています。

夏のアルバム

▼小学生が来てくれたお店ごっこ。楽しかったね



▲お店ごっこに、中学校のお姉さんや外国の先生も遊びに来てくれました

子育て回覧板

- ★平成17年度保育所(園)入所申込みの受付を行います。11月8日(月)～13日 各保育所(園)にて(11月1日より申込み用紙を配布いたします)
- ★これからの行事(ちよつとのぞいてみませんか！) 敬老の集い・運動会・保育参観・クリスマス会・おもちゃつき・一日入所・節分(豆まき)・ひなまつり会
ご自由にお越しください。

【詳しい日時などは、各保育所にお問い合わせください。】

ちどり保育所 ☎52-0344	賀集保育所 ☎54-0458
北阿万保育所 ☎55-0075	阿万保育所 ☎55-0133
灘保育所 ☎56-0130	福良保育園 ☎52-0252
ぬしま保育園 ☎57-0021	

子どものつぶやき

『明日から4日間、夏休みで旅行に行くA子ちゃん』
A 子「先生～、ホコウキで行くねん」
保育士「ん？ ホコウキ？？」
「A子ちゃんそれを言うなら、ヒコウキやで」
A 子「エへへ…」

『遊んでいてすごく気分が乗ってきたT子ちゃんの鼻歌』
♪キラキラひかる～お空のほしよ～
どのはなみても～きれいだなあ～♪
(横で聞いていた担当はガクン。
でも、キラキラ星とちゅうりつぷを上手に歌いこなしたT子ちゃんに拍手)



合併処理浄化槽 設置に補助金が 交付されます

～補助金交付対象地区
について
(賀集・北阿万・
阿万地区)～

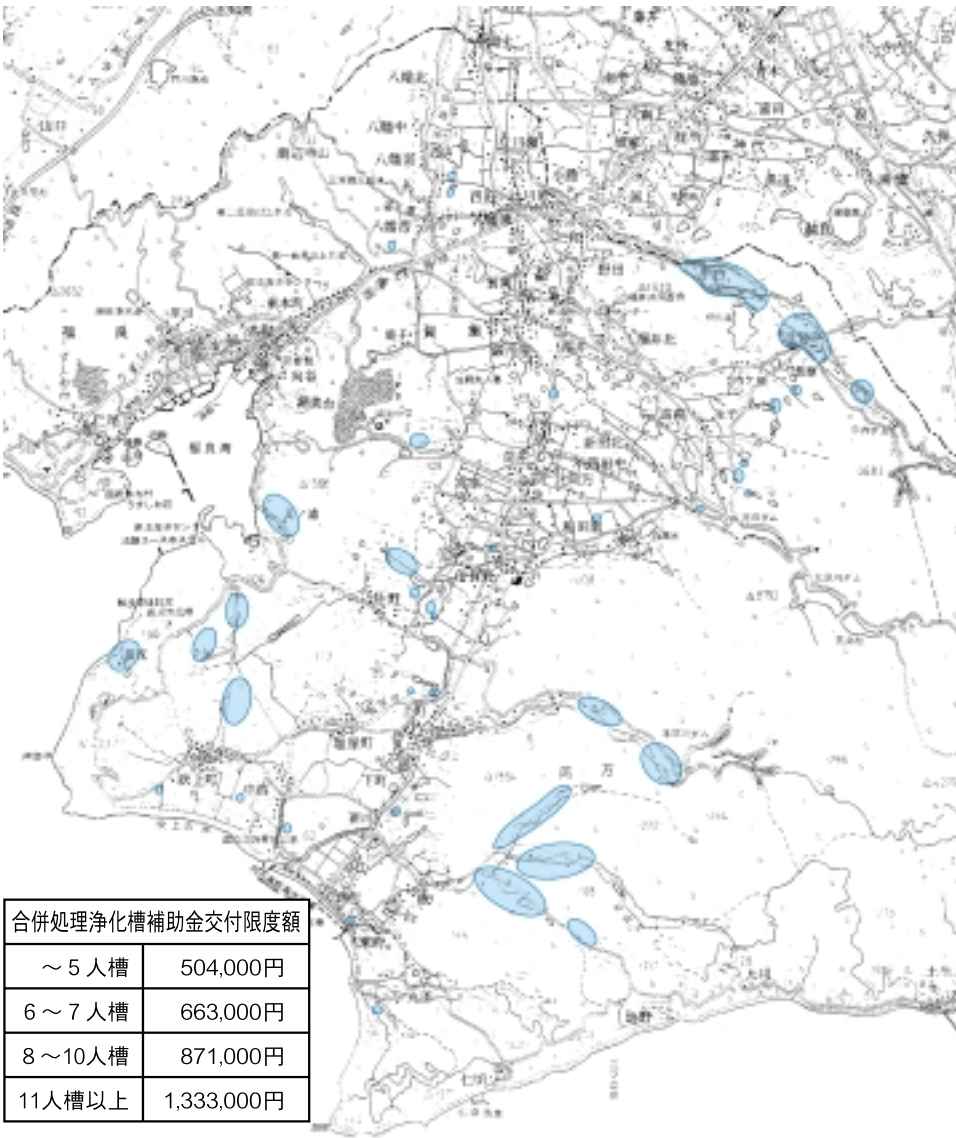
合併処理浄化槽設置の補助金交付対象地区について、福良と灘地区の対象地区を紹介させていただきます。最終回の今月は賀集・北阿万・阿万地区を紹介し、補助金交付対象地区については次のとおりです。

【賀集】牛内の全域、八幡西・八幡南・野田・生子・長原の各

一部【北阿万】伊賀野・稲田南・筒井・高原・新田北の各一部【阿万】上町・下町・佐野・中西・吹上町・東町・丸田の各一部(左図参照)
対象者の方々には早期の設置をお勧めします。

▽問い合わせ 上下水道課

☎五〇一・二五二五(直通)



合併処理浄化槽補助金交付限度額	
～5人槽	504,000円
6～7人槽	663,000円
8～10人槽	871,000円
11人槽以上	1,333,000円

国体だより 第5号

町長公室(国体推進室)

「はばタン」盾完成

「はばタン」のじぎく兵庫国体のマスケットキャラクター「はばタン」をモチーフに描いた盾として、七月号で試作品を紹介しましたが、この度、完成いたしました。

手書き独自のやわらかいタッチで描かれているので、ご家庭の装飾用にもピッタリ合い人気上昇中です。

●プレゼントクイズ

「はばタン」盾の完成を記念し、二十名の方にプレゼントいたします。

●問題

前回、兵庫県で開催された国体の開催年は次のうち何番でしょうか？

- ① 明治五年
- ② 大正十年
- ③ 昭和三十一年



▲「はばタン」盾

灯火に集まる 南淡町の「蛾(が)」 標本展

南淡町内で採集した蛾(1,160種)の標本展です。このたび、南淡町文化財調査専門員 藤平明さんのご好意により、開催する運びとなりました。

▷期間 9月7日(火)～
9月26日(日)

▷場所 町立図書館展示室
※入場無料

▷問い合わせ 町立図書館 ☎53-0234

知って
おくと便利

医療福祉一口メモ

人間ドックの助成制度をご利用ください

この制度は、国民健康保険加入者の方の健康に対する意識を高めていただくこと、生活習慣病の早期発見と予防を図り、健康な身体を保っていただくため、人間ドックを受けられた方の費用の一部を助成するものです。この制度のあらまは、次のとおりです。

一・助成対象者

次のすべての要件を満たされている南淡町国民健康保険加入者が対象です。ただし、あらかじめ福祉保健センターに申請をいただき、助成対象者であるという決定通知を受けていただいた方に限ります。

- ① 申請される月まで引き続き一年以上国内保加入者である方。
 - ② 申請される月において、満四十歳以上の方。
 - ③ 納期限までに国民健康保険税を完納されている方。
- 二・受診機関・人間ドックの種類
受診医療機関は、人間ドックを取り扱われているすべての医療機関が対象です。種類は、次のとおりです。
- ① 半日ドック（洲本保健所で二

時間ドックも含まれます）

② 一日ドック

③ 二日以上ドック

三・受診助成対象期間等

受診助成対象期間は、毎年四月一日から翌年三月三十一日までとなっており、その期間内には、町ぐるみ住民健診と同一受診項目を重複受診することはできません。

四・助成金額等

助成金額は、次の人間ドックの種類ごとの助成基準額と人間ドックを受けられた費用とを比較して少ない額の三分の二となります。（千円未満の端数は切り捨てます。）

▽問い合わせ先 福祉保健センター
☎50-2511

算定基準

種別	助成基準額
半日ドック	20,000円
1日ドック	40,000円
2日以上ドック	60,000円

【例1】2日以上で費用が55,000円かかった→55,000円の3分の2の36,000円を助成

【例2】2日以上で費用が65,000円かかった→60,000円の3分の2の40,000円を助成

ワンポイント介護研修参加者の募集

南淡町民生委員・児童委員協議会では、介護に関する知識・技術を学んでいただくことを目的に、ワンポイント介護研修会を開催します。介護を実施されている方あるいは関心をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

- ▷日時 10月17日(日) 14:00~16:30
- ▷場所 南淡町社会福祉協議会和室(旧福良西保育所)
- ▷募集人数 15人(先着順)
- ▷申込み期限 9月27日(月)
- ▷内容 排泄介助と着替え
- ▷申込み先 南淡町民生委員・児童委員協議会事務局(役場健康福祉課) ☎50-2511



半額免除の承認を受けた方へ

半額の保険料の納め忘れはもろまちかや

国民年金は、二十歳から六十歳までの四十年間加入し、保険料を納付することが必要です。しかし、前年の所得が一定額以下の場合や、失業等を理由に保険料の納付が困難な場合には、申請し承認されると保険料の納付が免除される制度があります。この免除制度には全額を免除される「全額免除」と、半額が免除される「半額免除」があります。

ただし、「半額免除」の場合、半額の保険料を納めてはじめて「半額免除」になりますのでご注意ください。もし、半額分を納めないと、老年基礎年金を受けるための資格に影響が出てきます(下表の参照)。

	半額免除を承認された方で半額の保険料を	
	納める	納めない
老年(障害・遺族)基礎年金を受けるための資格期間に	入る	入らない
老齢基礎年金の年金額に	全額を納めた場合の3分の2が反映される	反映されない

※老齢基礎年金を受けるための資格期間(原則25年以上)

と同様に翌月末が納付期限となります。また、納付期限から二年を経過すると時効により保険料を納めることができなくなりますので、ご注意ください。

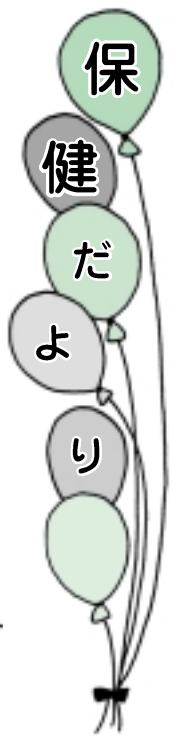
▽役場住民生活課年金係
☎50-2511

献血ありがとう

(敬称略)

◇7月29日
於：福祉保健センター
三洋エナジー南淡(株)

- ▷賀集地区 南 武志、喜田修司、増井 充、東條茂夫、松原弘育、栗林卓司、河井進、田中利明、田中真琴、矢内利明、藤本健介、谷義久、野口貞夫、庄田育永、坂東としみ、宮本とも子、東條順子、橋本美鈴、田中八重子、田中知子、藤江久美子、辻 圭子、中田 攻、久保利光
- ▷福良地区 平岡かおる、加藤昌和、土井本幹雄、増田益太郎、太田好昭、西田豊明、長尾浩史、阿川智祥、馬野敏宏、山田鈴代、松浦美恵子、白川明美
- ▷北阿万地区 安田栄孝、島田弘和、木田あやみ、加藤彰一、広瀬丈士、田中 実
- ▷潮美台地区 入谷和博、野口和子、山口 聖、神代一弘、藤本明宏
- ▷阿万地区 奥濱弘康、榎本吉昭、廻角穂津美、古川とも子、森下健次、庄司有紀、榎本和幸、蟬塚 宏、阿部良成
- ▷灘地区 庄田千恵子、奥条節生



女性は避けて 通れない更年期

女性にとって、妊娠の可能な成熟期後半から更年期に移る、およそ十年の時期を更年期といえます。閉経の時期は人それぞれですが、平均的に更年期の始まりは五十歳前後です。思春期成熟期を経て閉経を迎えるまで女性の体をコントロールしていた女性ホルモンは、四十代後半になると一気に分泌が低下していきます。この急激な変化に体が適応できなくなつてあらわれ、てくるさまざまな不快な症状を一般に「更年期障害」といいます。

症状を軽くやり過ごすために

更年期の症状の重い、軽いは体質だけではなく、気質や環境の変化など心理的なストレスによるものが大きいといわれます。更年期にさしかかる時期は、女性にとって子どもが独立したり、親を失つたり、プロポーズなどが崩れる、肌が衰えるなど、自分の大切なものを失うことが多いとなり、さびしく感じることも多い時期といえるでしょう。しかし、人生八十年時代といわれる今日、更年期以降の三十年あまりの長い年月を有意義に過ごすためには、更年期を新しいスタートとしてとらえ、前向きに乗り切っていきたいものです。



更年期障害の症状

- 寝つきが悪い
- 立ちくらみや頭痛、めまいがする
- 手足がしびれる
- 顔だけほてり、他の部分は冷える
- すぐイライラする、憂うつになる
- 食欲不振、吐き気がする
- 肩、腰、首、背中が凝る

乗り切るコツ

- 無理をしないで家族などに協力してもらう
- 婦人科の医師に相談する
- バランスのよい食事に心がける
- 趣味や友人とのおしゃべりを楽しむ

南あわじ市誕生まであと132日

三原郡交流コーナー 4町のすがたに迫る

テーマ『まちの文化財』

① 緑町

「木造薬師如来立像」

緑町を代表する文化財として、県指定重要文化財の木造薬師如来立像があります。平等寺(倭文庄田)にまつられるこの立像は、昭和四十三年に指定され、漆箔、百五十八センチの堂々たる風ぼうを持つています。丸くならかな肩の線、ゆったりと豊かな体つきや流れるような衣装のひだが藤原彫刻の特色を備えており、十二世紀前半をくだらない時期の制作と考えられます。



▲歴史の語り部 木像薬師如来立像

② 三原町

「成相寺と国分寺の本尊は国指定重要文化財」

成相寺(八木馬回)の本尊、薬師如来立像は平安時代初期の作で淡路最古の仏像。頭頂から足下までが一本の木で作られています。正式名を薬師瑠璃光如

来といい、瑠璃光をもって病苦を救い給う如来です。国分寺(木国分)の本尊、釈迦如来坐像は、暦心三年(一三四〇)大仏師法橋命円らによって造られたことが記されています。楠の寄木造で堂々たる風情をもっています。



▲堂々たる風格の釈迦如来坐像 高さ236cm



▲左手に薬壺を持つ薬師如来立像 高さ156cm

③ 西淡町

「国指定・三つの銅鐸 玉青館でレプリカを展示中」

西淡町にある国指定重要文化財の三つの銅鐸。写真左は津井・隆泉寺所蔵で、日本で製造された最も古い型式のもの。写真中央は松帆・日光寺所蔵で、全国でも三例しかない舌という銅の棒を伴ったもの。写真右は松帆・慶野地区所蔵で、四ツ足

④ 南淡町

「護国寺の木造大日如来坐像」

淡路七福神巡りの一つ、布袋尊の霊場である護国寺の本殿には、木造大日如来坐像があります。この像は、平安末期の作品で、ヒノキ材による寄木造りです。明治三十四年、国宝に指定され、現在は国指定重要文化財(美術工芸品)に指定されています。特徴は、『胎蔵界』の大日如来であり、全体としてまことに穏やかな表情をしています。毎年、お盆とお正月の各三日間に一般公開されています。



▲西淡町が誇る三つの銅鐸 (国指定)

の獣の文様があります。どれも歴史的価値のあるもので、滝川記念美術館玉青館(松帆西路)ではレプリカを展示しています。ぜひご来館ください。



▶穏やかな表情の木造大日如来坐像

広域消防南淡分署 出動(場)状況

●救急車出場●

種別	5月	6月	7月
水 難	0	0	1
交通事故	12	5	6
労働災害	2	1	1
運動競技	0	0	0
一般負傷	2	2	4
加 害	0	0	0
自損行為	0	1	0
急 病	29	23	20
そ の 他	3	3	6
合 計	48	35	38

●消防車等出動●

種別	5月	6月	7月
建 物	0	0	0
林 野	0	0	0
車 両	0	1	0
そ の 他	1	0	1
合 計	1	1	1

観光協会だより

今月の清掃美化活動は

9月21日(火)

午前7時から1時間程度

▷場 所 海づり公園

▷その他 一般参加も大歓迎。
雨天中止

▷問い合わせ先 商工観光・水産課
☎50-2528

うずしお朝市

(毎月第4日曜開催中)

▷日時 9月26日 9:00~12:00

▷場所 福良漁業協同組合前

※お買上500円ごとにスピードくじ

▷問い合わせ先 福良漁業協同組合
☎52-0064



2004南淡町農業まつり 第50回南淡町畜産共進会

▷日時 9月23日 9:00~15:00

▷場所 南淡町賀集グラウンド

▷内容 焼肉試食・牛乳試飲コーナー
フリーマーケット(出店者募集中)
その他各種イベント

▷問い合わせ 役場農林振興課
☎50-2514



暮らしのインフォ

お知らせ

商工会女性部福祉講演会

「景気回復は関西のオバちゃんパワー」
こんなテーマで語りかけるおばちゃんCMタレント、辻イトコ氏による福祉講演会を開催します。(入場無料)

▷日時 9月6日(月) 14:00~15:30

▷演題 知的障害者の長女といつも明るく

▷講師 辻イトコ(タレント・漫才師)

▷場所 南淡町商工会2階研修室

▷問い合わせ 南淡町商工会 ☎52-0665

有料道路身体障害者等割引制度 改正に伴う手続のお知らせ

平成16年6月1日から従来の割引証がご利用できなくなりました。割引証に代わる新たな割引登録手続をお済みでない方は、役場健康福祉課まで手続をお願いします。

手続時にお持ちいただくものは、①手帳②登録を希望される自動車の車検証③運転免許証(障害者ご本人が運転される場合)④ご本人が来られない場合は委任状等代理人であることが確認できる書類。

▷問い合わせ先 役場健康福祉課

☎50-2511

水稻共済の被害申告について

台風などによる自然災害、鳥獣外、病虫害で水稻の収量が3割以上の被害を生じた田がある場合は、各地区の共済連絡員までご報告ください。

なお、被害が生じた田については、損害調査が終了するまで稲を刈り取らないようお願いします。

▷問い合わせ 三原郡広域事務組合

農業共済事業所 ☎42-6210

下水道排水設備工事責任技術者試験

▷試験日 11月23日(火)午後(約2時間)

▷試験会場 流通科学大学

▷受験講習 10月29日(金)午後(希望者を対象に洲本市で3時間程度の講習会を開催)

▷試験・受験講習の申込み

(土日を除く 9:00~17:00受付)

- ・申込書配布期間 9月6日(月)~
- ・受付期間 9月13日(月)~17日(金)
- ▷申込み・問い合わせ 役場上下水道課
☎50-2525

特定不妊治療費助成のお知らせ

県では、体外受精及び顕微受精(特定不妊治療)を指定医療機関で受けられたご夫婦に対し経済的な負担の軽減を図るため、治療費助成事業を始めました。

▷対象 平成16年4月1日以降に該当する治療を始めた方

▷受付期間 平成16年8月2日から受付をしています。申請は、原則として治療を終了した日から3カ月以内としますが、すでに6月末までに終了された方については、10月末まで申請を受け付けます。

▷問い合わせ 三原健康福祉事務所 健康課 ☎52-0099

不動産を取得した場合は申告を

売買・贈与・交換・建築などによって不動産(土地・家屋)を取得すると、登記の有無にかかわらず不動産取得税が課税されます。その際、忘れずに申告してください。また、次のような場合には軽減制度が適用される場合があります。

- ・住宅や住宅の敷地の取得
- ・阪神・淡路大震災により被災した家屋に代わる家屋の取得

▷問い合わせ 洲本県税事務所 ☎26-2028

第6回心についての健康セミナー 「思春期心性に関わる問題 ~摂食障害・対人恐怖~」

▷日時 9月12日(日) 13:30~15:00

▷場所 南淡町立中央公民館

▷講師 木崎康夫先生

(南淡路病院前院長)

▷参加料 無料

▷問い合わせ 南淡路病院 ☎53-1553

第21回淡路民謡祭

▷日時 9月12日(日) 9:30~15:30

▷場所 三原町中央公民館大ホール

▷出演団体 南淡町から3団体(北阿万小学校郷土芸能クラブ、華名会&民謡を唄う会、沼島郷土芸能保存会)ほか

メーション

お問い合わせはお気軽に!!

TEL 52-0426
FAX 52-3680

島内より46団体 (入場無料)
▷問い合わせ 県立淡路文化会館
☎0799-85-1391

淡路島女子駅伝競走大会のコースが変わります

淡路島女子駅伝が第15回大会(平成16年11月3日)より37kmから全日本実業団対抗女子駅伝大会と同じ距離の42.195kmへと変更になります。それに伴いスタート地点が伊弉諾神宮(一宮町)からしづかホール(津名町)に変わります。ゴールの南淡町中央公民館は変わりません。
▷問い合わせ 淡路広域行政事務組合企業係 ☎24-4770

相談

困った時は、どんなことでもさわやか県民相談室へ

秘密厳守に無料で専門の相談員による相談を行います。事前予約が必要です。
■高齢者への年金・保険・法律相談
▷年金・保険相談(於:県洲本総合庁舎) 10月15日9:30~16:30
▷法律相談(於:県洲本総合庁舎) 9月10日、24日13:00~15:00
■パソコンで対話する法律相談
▷日時・場所 9月2、9、16、30日 13:00~15:00(県洲本総合庁舎)
■申込み先 さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

交通事故相談

▷日時・場所 9月9日10:30~16:00(津名町役場、☎0799-62-0001)
9月16日10:30~16:00(県洲本総合庁舎、☎0120-36-7830)

司法書士会淡路支部の無料相談

▷法律・登記相談 9月21日10:00~12:00(県洲本総合庁舎) ※要予約
申込み先 ☎0799-62-5829
▷多重債務者相談 9月27日10:00~12:00(県洲本総合庁舎)
申込み先 ☎22-9584

財兵庫県人権啓発協会人権相談

▷相談内容 人権に関する相談全般
▷日時 毎週月~金 9:00~17:00
▷場所 県立のじぎく会館内相談室
▷方法 面接、電話(078-242-5355)、FAX(078-242-5360)、Eメール(info@hyogo-jinken.or.jp)等

募 集

障害者(児)ホームヘルパー養成研修(2級過程+全身性障害者ガイドヘルパー)

▷実施主体 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
▷研修内容 障害者(児)ホームヘルパー養成研修2級課程(必須)、全身性障害者ガイドヘルパー研修(必須)
▷対象 (1)障害者(児)ホームヘルプサービスに従事しようとする者または障害者(児)ホームヘルパー養成研修3級課程もしくは訪問介護員養成研修3級課程修了者。(2)146時間の講義、演習及び実習の全日程を修了することが可能な者。
▷受講料 24,000円+テキスト代・傷害保険代として12,000円程度
▷研修施設 五色精光園
▷研修期間 9月24日~来年1月13日
▷定員 20名
▷申込み締切 9月6日
▷申込み先 五色精光園 ☎0799-35-0231

歌会始のお題及び詠進歌の詠進要領

▷お題 「歩み」(注)「歩」の文字を使用していれば「歩道」、「進歩」のような音読みでも、また、「歩む」、「歩く」またはこれらの活用形でも差し支えありません。
▷詠進方法 お題を詠み込んだ自作の短歌で1人1首まで。習字用半紙を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日及び職業を縦書きで記入。郵送先は〒100-8111宮内庁。「詠進歌」と書き添えください。締切日9月30日。詳しくは宮内庁ホームページをご覧ください。

おめでた

氏名	性別	保護者	地区	月	日	(出生)
近藤 克	男	伸	賀集	7.	13	
船木 歩積	男	良隆	賀集	7.	14	
武田あかね	女	淳二	潮美台	7.	18	
片井 聖翔	男	章夫	福良	7.	20	
仲尾 綾	女	宏明	潮美台	7.	26	
仲尾 悠	女	宏明	潮美台	7.	26	
清水 祥太	男	祥文	賀集	7.	27	
木村 弥法	女	文仁	三重県 亀山市	7.	28	
中野 喬佳	女	佳和	北阿万	7.	29	
増本 楓華	女	直弘	潮美台	7.	30	
西田唯一郎	男	史貴	西淡町 津	8.	6	
楠木 芹彩	女	勝之	賀集	8.	11	

おくやみ

氏名	年齢	届出人	地区	月	日	(死亡)
久留米こまつ	94	隆	福良	7.	21	
豊原 桂子	59	澤田正子	潮美台	7.	21	
尾田 つる	88	正弘	灘	7.	21	
寺岡 栄次	73	茂	福良	7.	23	
坂本 順市	57	しげみ	阿万	7.	27	
坂東 良一	74	テルコ	福良	7.	31	
保居三四郎	90	進	福良	8.	2	
佐藤 好雄	78	恵美子	福良	8.	2	
稲山 豊	73	富美子	北阿万	8.	3	
久留米あみ子	74	英雄	福良	8.	10	
福榮しずゑ	94	庄次	潮美台	8.	14	
船越 清枝	82	賢太郎	北阿万	8.	15	
村井美代子	76	政雄	沼島	8.	15	
三澤 照男	55	亮作	福良	8.	15	
岩田 保良	60	貴美子	北阿万	8.	16	
廣岡 辰夫	74	益大	賀集	8.	16	
泊 かね子	84	敬二	福良	8.	18	
久保 勉	49	佑樹	賀集	8.	18	
菅 ふみ子	58	浩治	賀集	8.	19	
柏木 次男	68	章史	福良	8.	20	
西牟田武信	86	致興	賀集	8.	20	
江本 敬治	86	道夫	北阿万	8.	20	

7月21日~8月20日受付分(敬称略)
※この欄に載せて欲しくない方は、届け出のときに窓口へお申し出ください。

8月1日現在

世帯数	6,872世帯
(前月比)	-5世帯
男	9,484人
(前月比)	-6人
女	10,140人
(前月比)	-7人
合計	19,624人
(前月比)	-13人

町の人口・世帯

健康カレンダー

月・日	曜日	内 容	時 間	場 所	
9/1	水	住民健康相談	9:30~11:00	福祉保健センター	
2	木			ふくら荘	
3	金	10カ月児健診 (H15.11月生)	13:30~13:45	福祉保健センター	
6	月	老人いきいき教室	9:30~11:00		
		リハビリ教室	13:30~15:00		
8	水	わんぱくクラス	13:30~15:00		
10	金	ヘルシークッキング教室	9:30~12:00		
13	月	リハビリ教室	13:30~15:00		
14	火	糖尿病相談	9:30~11:00		
		ダンベル教室	13:30~15:00		
15	水	病態別健康相談	9:30~11:00		中央公民館
17	金	男の料理教室	9:30~12:00		福祉保健センター
		沼島いきいき教室	9:30~11:00	沼島総合センター	
21	火	住民健康相談	9:30~11:00	阿万公民館	
22	水	1歳6カ月児健診 (H15.2.3月生)	13:30~13:45	福祉保健センター	
24	金	前期母親学級	9:30~11:00		
27	月	乳幼児相談	13:30~14:30		
28	火	病態別健康相談	9:30~11:00	沼島総合センター	
		高血圧予防教室			
29	水	4カ月児健診 (H16.5月生)	13:30~13:45	福祉保健センター	
30	木	住民健康相談	9:30~11:00	仁尾荘	
		献 血	10:00~15:30	中央公民館	

健康相談=血圧測定・尿検査・保健指導
各健診は受付時間となっています。

「思いやり」で
つくる交通安全

「秋の全国交通安全運動」

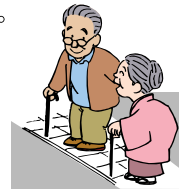
平成16年9月21日(火)~30日(木)の10日間

○運動の基本

秋の全国交通安全運動では、急激に進展する高齢社会における、高齢者を取り巻く現下の厳しい交通事故情勢に的確に対処するため、「高齢者の交通事故防止」を運動の基本とします。

○重点目標

- 1) 高齢者の事故防止対策
 - ・高齢歩行者、自転車の保護・誘導活動
 - 2) 夕暮れ時と夜間の事故防止対策
 - ・「早めのライト点灯」街頭啓発活動
 - 3) シートベルト・チャイルドシートの着用徹底
 - ・シートベルト・チャイルドシート着用啓発活動
 - 4) 交差点での事故防止対策
 - ・「交差点はつきり・しっかり安全確認」を呼びかける街頭啓発活動
- 南淡町交通対策委員会



シリーズ

南淡町

No. 3

まちのあゆみ

『昭和50年代』

昭和50年	3月	阿万小学校全焼
	3月	賀集保育所竣工
	3月	阿万町民体育館竣工
昭和51年	3月	福良小学校竣工
	8月	阿万中学校全焼
昭和52年	4月	賀集小学校竣工
	4月	福良西保育所竣工
	5月	阿万小学校竣工
	11月	天然記念物「千手の松」伐採
昭和53年	1月	淡路人形ヨーロッパ公演出発
	3月	灘・沼島電話自動化
昭和54年	4月	三代目町長に江本卓爾氏当選
昭和55年	4月	ちどり保育所竣工
	4月	中央公民館竣工
昭和56年	2月	北阿万保育所竣工
	5月	第1回うずしおマラソン全国大会開催
	5月	灘・沼島海底送水管完成
昭和57年	7月	農村環境改善センター竣工
昭和58年	3月	南淡中学校竣工
	6月	友好市町の契りを結び
昭和59年	2月	国道28号福良バイパス開通
	3月	阿万保育所竣工



▲千手の松

【次回10月号は昭和60年~平成6年】

あ・ら・じ・カルト

☆ ダルラッシュに沸いたアテネ五輪が閉幕しました。競技の中で選手たちのそれぞれの喜怒哀楽の輝く瞬間が伝わり、感動を与えられました。谷亮子選手の名メダルに始まり、体操競技のすばらしい演技など、多くの日本人に感動を与えてくれました。人に感動を与えられるほどの輝きは、選手たちの大会までの長い地道な練習の日々があったからだと思います。

さて、私自身、そんな輝きがあったのかと振り返ってみますと、小学一年の時、農民車に敷かれ奇跡の生還を果たしたこと、高校二年のとき柔道の授業で背負い投げを返され、畳で頭を打ち、病院で精密検査をもらったことなど、輝くというよりもめまいがするような思い出ばかりがよみがえります。一生に一度でもオリンピック選手たちのようにキラリと輝きたいものです。

しかし、私は幸いにも仕事をしながら、輝いている人や出来事の瞬間に出会い、感動を与えられることがあります。その感動をこの紙面を使ってお伝えできるよう努力したいと思います。

(川)